

中濃家保管内でも豚熱野外株感染いのししが確認されました

○R4 11.25～12.1 豚熱PCR検査

NO.	捕獲区分	発見地点	発見日	成子	性別	体長	体重
1	狩猟	揖斐川町坂内地内	11月22日	成体	雄	120 cm	60 kg
2	捕獲	土岐市曾木地内	11月24日	成体	雄	135 cm	100 kg
3	捕獲	恵那市三郷町地内	11月26日	成体	雌	93 cm	20 kg
4	狩猟	白川町切井地内	11月27日	成体	雌	110 cm	45 Kg
5	捕獲	恵那市岩村町地内	11月28日	成体	雄	115 cm	60 kg

○豚熱陽性個体の捕獲状況

(頭)

年度	月												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
H30						11	30	22	24	25	90	39	241
H31/R1	147	156	158	110	95	103	51	45	14	42	6	12	939
R2	6	8	6	3	1	0	0	2	0	2	1	0	29
R3	0	0	2	0	4	3	0	0	4	2	9	2	26
R4	2	0	4	4	8	4	12	<u>12</u>					<u>46</u>

※R4年度の陽性個体数（下線部）については、当該個体を含む。

引き続き飼養衛生管理基準を遵守し、発生予防に努めましょう！！

～ウイルスを農場・豚舎に持ち込まないために～

- 消毒を「やるだけ」になってしまっていないか確認
- 畜舎に持ち込む資材や車両の消毒の徹底
- 着替え、履き替えの徹底
- 消毒槽はこまめに交換
- 野生動物が農場及び豚舎に入れる隙間はないか定期的に点検

※ワクチン未接種豚、接種後抗体が十分に上がっていない豚がいる豚舎についてバイオセキュリティレベルをあげましょう！

中濃家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。

土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。

いのしし対策チェック

□ 柵の高さは1.2m以上ありますか？

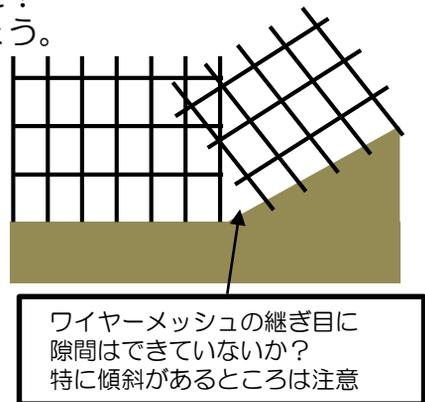
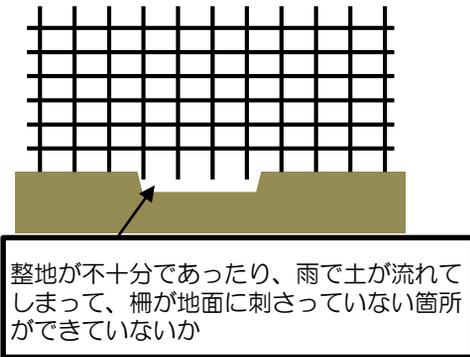


農場の外側に向けてワイヤーを折り曲げる（忍び返し）をつけることも有効です
（農研機構HPより）

<https://www.naro.go.jp/project/results/laboratory/warc/2004/wenarc04-02.html>

□ 柵の隙間・破損箇所はありませんか？

弱い箇所があると、そこを破壊しようとしています。
柵の破損箇所はないか、隙間ができていないか確認を！
また、自分で持ち上げてみて動かないか確認しましょう。



□ 柵のまわりの除草はできていますか？



いのししは基本的には警戒心が強く、慎重に行動する生き物です。しかし、身を隠せる場所があると本来の身体能力を発揮し、柵を引っ張って破る危険があります。また、侵入した先に身を隠せる場所があると、侵入意欲が高まり、何とかして防護柵を突破しようとしてしまいます。

いのししが隠れられないように、柵の周り2~3m、高さ50~60cm(人の膝丈くらい)の草は除去するようにしましょう。

